

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>

神奈川県衛生研究所

第 279 号

平成 28 年 3 月 17 日発行
病原体検出は平成 28 年 1 月分

表 1 病原体検出状況(保健所等別)―平成 28 年 1 月

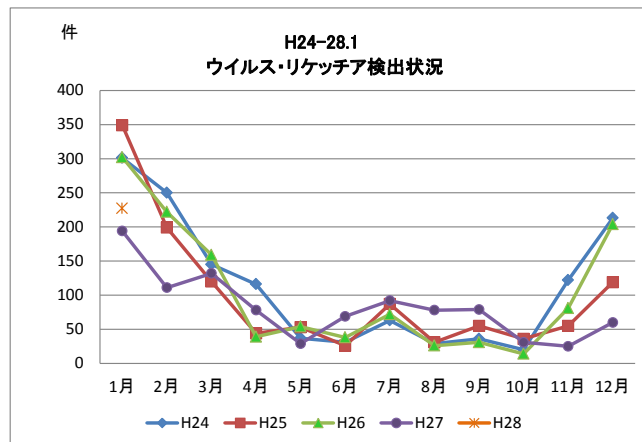
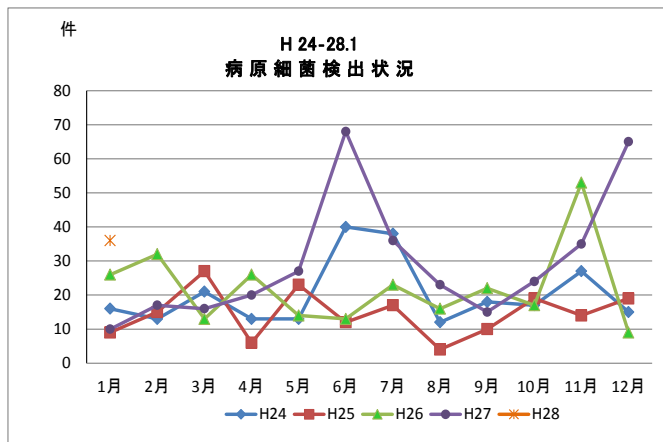
	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				その他の医療機関	合計																						
	平塚保健福祉事務所 秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ			眼科	基幹																				
病原細菌	その他の大腸菌※																	1				1																	
	カンピロバクター ジェジュニ																					1											4						
	黄色ブドウ球菌																										1								1				
	A群溶血レンサ球菌																																		7				
	エンテロкокカス フェシエイム																											17								17			
	百日咳菌																																				1		
	レジオネラ ニューモフィラ																																				1		
	マイコプラズマ ニューモニエ																																				2		
	計																	1								1		17	3	22	9			2	3	36			
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1 pdm09																	4	3	1		2	3					23	11	47	62	10		2			121		
	インフルエンザ AH3																															14	1						15
	インフルエンザ B																				3				4	3	10			20	16	3		1				40	
	アデノ 1																														1							1	
	アデノ 3																														1							1	
	アデノ 5																														1							1	
	E B																												1	1								1	
	ヒトヘルペス 7																												1	1									1
	ノロ																		5		12	2		4	1	15				39	6								45
	アストロ																														1								1
計																	4	8	1	3	14	5	8	4	48	13	108	102	14				3					227	
合計																	5	8	1	3	14	5	9	4	65	16	130	111	14				5	3				263	

※：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_ggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

<検出状況>

○ 1月の病原体検出数は合計 263 件、細菌は 36 件、ウイルス・リケッチアは 227 件であった。



- 感染症および食中毒発生に伴う行政検査等では、細菌が 22 件、ウイルスが 108 件検出された。
- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 9 件、ウイルスが 102 件、インフルエンザ定点からウイルスが 14 件、基幹定点から細菌が 2 件、ウイルスが 3 件、その他の医療機関から細菌が 3 件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 1 月

	感 染 症														食 中 毒 含 む 様 相	依 保 菌 類 者 検 査 計	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数		2			1	9	12	4	1				2		17	67	1980	2095
その他の大腸菌※							1											1
カンピロバクター ジェジュニ							1									3		4
黄色ブドウ球菌																1		1
A群溶血レンサ球菌						7												7
エンテロコッカス フェシウム															17			17
百日咳菌									1									1
レジオネラ ニューモフィラ													1					1
マイコプラズマ ニューモニエ								4										4
計						7	2	4	1				1		17	4		36

※： EHEC(VTEC)・EPEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)
海外渡航者数は(内数)として記載

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者9検体中7検体から、A群溶血性レンサ球菌が分離培養によって検出された。血清型は、T1が4検体、T12が2検体およびT4が1検体であった。
- 感染性胃腸炎患者12検体中1検体からその他の大腸菌(血清型O25 afa+)が、1検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。
- マイコプラズマ肺炎患者4検体中4検体から、肺炎マイコプラズマ(マイコプラズマ ニューモニエ)がPCRおよび分離培養により検出された。
- 百日咳患者1検体から百日咳菌がPCRと分離培養により検出された。
- レジオネラ症患者2検体中1検体から、レジオネラ ニューモフィラが分離培養によって検出された。血清型は、血清群1であった。
- その他の感染症では、市内医療機関において入院患者にバンコマイシン耐性腸球菌(VRE)の保菌者が見つかったことから、17検体についてVREスクリーニング検査を行ったところ、すべての検体からバンコマイシン耐性エンテロコッカス フェシウム遺伝子型(VanA)が検出された。
- 食中毒様事例では、67検体中3検体からカンピロバクター ジェジュニが、1検体から黄色ブドウ球菌が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成28年1月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年累計	1月	平成28年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	1					7	9		3				20		
腸管凝集性大腸菌(EA _g EC)					1	1							2		
その他の大腸菌 ※	3	1		2		4	2	1	2		4	7	26	1	1
サルモネラ O4群					1	3	3						7		
サルモネラ O7群			1		4	1				1			7		
サルモネラ O8群									1				1		
エロモナス ハイドロフィラ						1							1		
カンピロバクター ジェジュニ	1	2			1	8	1	8	2	1		1	25	4	4
カンピロバクター コリ			1	1									2		
黄色ブドウ球菌				1		9	2	3	1				16	1	1
ウエルシュ菌	1					10							11		
セレウス菌						1		1					2		
A群溶血レンサ球菌	3	13	12	16	20	15	11	5		4	8	18	125	7	7
エンテロコッカス フェシウム							4				12	30	46	17	17
百日咳菌														1	1
マイコプラズマ ニューモニエ			2			3	4	3	4	17	9	7	49	4	4
レジオネラ ニューモフィラ	1	1				5		2	2	1	2	2	16	1	1
合計	10	17	16	20	27	68	36	23	15	24	35	65	356	36	36

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_gEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)
 海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 1 月

	感 染 症																食 中 毒 (有 症 苦 情 含 む 様 々)	合 計	
	ウ エ ス ト ナ イ ル 熱	つ づ が 虫 病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 疹	ヘル パ ン ギ ー ナ	麻 し	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フ ル エ ン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検 査 検 体 数							3	18				6		197		8		75	307
インフルエンザ AH1pdm09														121					121
インフルエンザ AH3														15					15
インフルエンザ B														40					40
アデノ 1							1												1
アデノ 3							1												1
アデノ 5							1												1
E B																1			1
ヒトヘルペス 7																1			1
ノ ロ								10										35	45
アストロ								1											1
計							3	11						176		2		35	227

海外渡航者数は(内数)として記載

- 咽頭結膜熱患者 3 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、アデノウイルス 5 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎調査では 11 例中 7 例から下痢症の原因となるウイルスが検出され、その内訳は、ノロウイルスが 10 例、アストロウイルスが 1 例であった。また、感染性胃腸炎と診断された小学校(3 校)の給食関係職員について検査を実施したところ、5 例(7 検体)中、3 例(4 検体)からノロウイルスが検出された。
- インフルエンザ様患者 168 例中 153 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 108 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 15 例、インフルエンザウイルス B 型が 30 例であった。また、集団かぜ事例 8 集団 29 例について検査を実施したところ、5 集団 13 例からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が、3 集団 10 例からインフルエンザウイルス B 型が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 3 例(8 検体)中 1 例(1 検体)から EB ウイルスとヒトヘルペスウイルス 7 が同時検出された。
- 食中毒様胃腸炎調査では 75 検体について検査を実施したところ、35 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成28年1月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成27年累計	1月	平成28年累計
インフルエンザ AH1pdm09	1	4	1							6	3	12	27	121	121
インフルエンザ AH3	128	45	12	2	1	1	2	1	9		1	3	205	15	15
インフルエンザ B	8	15	11	19	2			3		2		1	61	40	40
R S					1					1	1	3	6		
コクサッキー A2									2	1			3		
コクサッキー A4					1								1		
コクサッキー A5							1			1			2		
コクサッキー A6						2	21	14	22	4	3	1	67		
コクサッキー A9				2	4	3	12	1	3				25		
コクサッキー A10						1	1	1	4	3			10		
コクサッキー A14						1	1						2		
コクサッキー A16			1	5	3	13	12	20	8	4			66		
コクサッキー B3							1				1		2		
コクサッキー B4									1				1		
コクサッキー B5												1	1		
エコー 16						2							2		
エコー 18								1	1				2		
エンテロ 68									2	1			3		
バレコ 1									1				1		
バレコ 6										2	1		3		
ライノ			1	1	1	1	3				2		9		
ムンプス	1						1	1					3		
麻疹		3	3	3		2							11		
アデノ 1		3				2							5	1	1
アデノ 2		1	3	4	4	1	1	1	1	1		1	18		
アデノ 3		1		4	6	10	10	16	1		2	3	53	1	1
アデノ 4						2	2						4		
アデノ 5									1			1	2	1	1
アデノ 19							1						1		
アデノ 37				1	1								2		
アデノ(型未決定)			1										1		
単純ヘルペス 1						2	1						3		
水痘・帯状疱疹									1			1	2		
サイトメガロ							1						1		
E B				1					1				2	1	1
ヒトヘルペス 6				2		1	1		2				6		
ヒトヘルペス 7							1		3	3	1		8	1	1
バルボ B19				1									1		
ロ タ												1	1		
ノ ロ	54	37	96	30	3	17	19	17	10	4	10	29	326	45	45
サ ボ	2	1	1			6						3	13		
アストロ		1		2		2							5	1	1
デング			2 (2)	1 (1)	2 (2)			2 (2)	2 (2)				9 (9)		
オリエンチア ツツガムシ											2		2		
合 計	194	111	132 (2)	78 (1)	29 (2)	69	92	78 (2)	75 (2)	35	25	60	978 (9)	227	227

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 28 年 1 月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	1月			1月累計			1月				1月累計			
	食中毒等 取去検査	その他		食中毒等 取去検査	その他		海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検 査 検 体 数	10	136	6	10	136	6		2	12	6		2	12	6
検 出 菌 計														

※：河川水を含む。